

(ジュニアサンゴレンジャー事業 第1号様式の1)

ジュニアサンゴレンジャー事業申請書 (記入例)

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会会長 殿

西暦 2024年 5月 25日

みだしのことについて、申請書を提出します。

団体名：〇〇子ども会

団体の住所：沖縄県〇〇郡〇〇村〇〇

団体の代表者名：杉木みどり

活動の責任者 (活動の引率、安全管理、事務連絡や助成金の授受を担当できる方。団体の代表者と同じでもかまいません)

フリガナ氏名	カメノコキク 亀野小菊	申請団体との関係	子ども会メンバー保護者
連絡先住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 沖縄県〇〇郡〇〇村〇〇		
電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇	E-mail	〇〇〇@〇〇〇〇

活動名	〇〇浜サンゴ礁こども生物調査隊
活動の目的	地域の子ども会で地元にあるサンゴ礁の海にいる生き物について知りたいという声があり、一度専門家を呼んで観察の方法、図鑑の見方や安全管理などについてきちんと学ぶ機会を作ることにした。今後自分たちだけでも定期的に観察を続け、海の変化を見守ったり発信したりできるようにしたい
活動に参加予定の人数	講師1名、保護者8名、保育園児4名、小学生6名
活動の内容 (なるべく具体的に記述して下さい。)	<ul style="list-style-type: none">・大潮の日に〇〇浜の観察会を開き、サンゴ礁生物とフィールド活動に詳しい方を講師として招き、保護者と小学校高学年を中心に観察の方法、図鑑の見方、安全管理についてきちんと学ぶ・観察会の経験をもとに、見られた生物を記録するための記録シートと海で安全に活動するためのマニュアルをつくる・保護者、小学生が計画し、解説役をつとめ、保育園児をまじえた観察会をおこなう。見られた生物を記録シートを使って記録する
安全管理 (野外活動の場合)	専門家との相談のもと行う、〇〇損保のレクリエーション保険に加入する (※安全管理上の懸念点があればそれもお書きください。事務局の方でアドバイスさせていただき、「懸念点をこういう形でクリア可能であれば採択」という形になる場合もあります)
活動期間	2024年7月 (もしくは採択決定後) ~2025年3月
活動のスケジュール	7月 講師と打合せ 8月 第一回観察会 9月 観察会振り返り 10月 生物記録シート・安全活動マニュアル作成 1月 第二回観察会の計画 2月 第二回観察会実施 3月 観察会振り返り・成果まとめ

(ジュニアサンゴレンジャー事業 第1号様式の2)

【事業経費（支出） 詳細】※申請する経費の支出詳細

活動名	〇〇浜サンゴ礁こども生物調査隊	助成金申請額	47,200円 (10万円を超える場合は10万と記載)
-----	-----------------	--------	--------------------------------

品目	見積額（単位：円）	内訳
印刷費	¥10,000	マニュアル・観察シート（A4片面カラー100部×2セット）
講師費	¥20,000	講師：〇〇さん（打ち合わせ2時間、当日3時間）
バス代	¥13,200	300円×32+150円×24（2往復分）
耐水ノート購入	¥4,000	500円×8
合計	¥47,200	

団体概要書

団体の名称	〇〇子ども会		
団体の代表者	杉木みどり	代表者住所	沖縄県〇〇郡〇〇村〇〇
団体の種類	(あてはまるものに○、もしくはその他に記入) 保育園や幼稚園・小学校・中学校・高校・高専や大学・学校のクラブ活動・児童館や地域の子ども会・任意団体・NPO その他の法人 その他 ()		
電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇	E-mail	〇〇〇@〇〇〇〇
郵便物などの宛先	〒〇〇〇-〇〇〇〇 沖縄県〇〇郡〇〇村〇〇		
団体の概要・主な活動内容	〇〇地域のこども、および保護者の仲間づくりを手助けし、遊びなどの活動を通じて社会の一員として必要な知識、技能、姿勢を学び、こども達の心身の成長発達を促進するとともに、子育て支援を目的に活動している。 月に一度、休日に公民館に集まり、レクリエーションや工作、夏祭りなどの活動を行っている。企画の立案や相談などはコミュニケーションアプリのグループ内で随時おこなっている。		